

在南ア日本大使館
領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 32

文・写真◎新保 剛



2010年のワールドカップ開幕まで、あと107日。開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう!

ワールドカップ(W杯)の開催まであと100日あまり。現地観戦を予定しているサポーターの不安を解消する情報を提供していこう。まずは食事だ。今回は日本と南アで同じ味で、安心感のあるファストフードについて。

Mのマークでおなじみのマクドナルドは、全国至るところに店がある。W杯のオフィシャルスポンサーなので、試合会場でも味わえるはずだ。メニューの多くは日本と同じで発音も近く、注文するのに苦労はない。

ケンタッキーフライドチキンも全国展開されており、KFCと書かれた看板を多く見かける。メニューは日本とやや違うが、チキンの味は同じ。メニューの写真を指で差しながら注文すれば問題はない。ちなみにカーネルおじさんのイラストはあるが、日本のような等身大の人は置かれていない。

そして寿司。驚くべきは南アは寿司ブームで、シーフードレストランは寿司メニューをそろえているところが多く、回転寿司チェーンすらある。持ち帰り用の寿司も売っているのだ。扱っているのはウールワース(Woolworths)という都市部を中心に展開しているコンビニのような商店で、ショッピングセンターの一角や、ガソリンスタンドによく見かける。寿司はサンドイッチと同じ棚で販売されており、日本と同じ、とまではいかないがまずくはない。手頃な日本食と言える。

●「お手軽、南アのファストフード事情」●



▲味噌のみそヌードル。野菜がたっぷり乗っていて、食べ応えは十分。あったら挑戦してみよう



▲これが南アの寿司パック。ネタはサーモンやエビなど。ノルウェー産サーモンがおいしそう

みそヌードルというのもある。ヨハネスブルグ空港2階にあるファストフード店が提供している。なかなかおいしいが、チャレンジングな味で、W杯開催時期までメニューが残っているか定かでない。店名は伏せておく。

なお、これらの店ではクレジットカードが使えない。目の前のレジで精算してくれるから安全のはずだが、念のためにカードから目を離さないように。また、店内での食事の際には、荷物は足下に置いて注意を怠らないことが肝心だ。

著者プロフィール◎一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向け、日本人旅行者に安全情報を発信する

外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本国大使館 http://www.za.emb-japan.go.jp/index_jp.html